

# 常任委員会の審査から

本会議で付託された主な議案等について、各常任委員会の審査状況を報告します。

## 総務企画防災常任委員会

大須賀委員長、杉田副委員長、  
末吉、栗原、小林(克)、渡辺、西田、平塚 各委員

議案第55号 平成29年度足利市一般会計  
補正予算(第2号)について

### ○議案の内容

補助事業、単独事業及び積立金の追加を内容とするもので、公共施設等整備基金への積立てのほか、市民プラザ等で実施する文化芸術事業に対する補助金など、歳入歳出予算に7億7千200万円を追加し、予算総額を537億9千200万円とするもの。

### ○主な質疑応答

**問** 今回、7億5千万円が積み立てられる公共施設等整備基金について、直近で消防署や市民会館など公共施設の再整備が目白押しとなっているが、この基金の積み立ての方針、考え方を聞きたい。

**答** 今後数年間で大型の公共施設、南部クリンセンターや市民会館、斎場、消防本部等の再整備が想定されている。補助金や市債の活用も図っていくが多く的一般財源が必要となる。事業費が確定しないため目標は設定していないが、これらの整備により他の行政サービスに影響を与えないよう、この基金をなるべくふやしていきたいと考えている。

○審査結果 原案のとおり可決

## 民生環境水道常任委員会

金子委員長、須田副委員長、  
鶴貝、大谷、大島、柳、尾関、中山 各委員

議案第57号 平成29年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について

### ○議案の内容

介護納付金及び国庫支出金等の精算による償還金の追加を内容とするもので、歳入歳出予算に1億8千980万円を追加し、予算の総額を204億180万円とするもの。

### ○主な質疑応答

**問** 療養給付費負担金等の精算に伴う償還金が平成28年度より減額となった。平成28年度は高額な薬剤が保険適用となり、それに対して国は緊急的に薬価を下げる等の対応をしたが、その影響もあるのか。

**答** 一つの考え方として調剤費があり、療養給付費の一部をなすものであるが、平成27年度との対比では4千586万円ほど減少している。その一方で、取り扱い件数については1千483件ほど上昇しているため、そういった点から見ると国の薬価改定が影響しているものと考えられる。



○審査結果 原案のとおり可決

## 教育経済建設常任委員会

富永委員長、小林(貴)副委員長、  
中島、横山、吉田、斎藤、荻原、黒川 各委員

議案第58号 足利市自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の改正について

### ○議案の内容

再生可能エネルギー発電設備設置区域における災害の発生状況から、周辺住民の安全確保が急務であることに鑑み、新たに指定する保全地区における許可の適用期間を6月から3月とするため、条例を改正しようとするもの。

### ○主な質疑応答

**問** 条例の改正により、許可の適用期間を3月に短縮することで、何か支障はないのか。

**答** 新たに指定する保全地区が適用されるまでの期間を短縮することになるが、事業者が設置事業に着手するまで、一定の期間を設けるなどの配慮をしていることから、基本的には支障をきたすことはないと考えている。あくまで近年、全国的に発生している大規模な自然災害の状況を考慮し、設置事業が実施される周辺住民の安全安心な生活環境を早期に確保するための対応である。

○審査結果 原案のとおり可決